

2024年度入試 お茶の水女子大学附属小学校（Aグループ） 入試速報

※受験生からのヒアリングをもとに作成した速報版です。

●受付

8時10分頃にすでに10名近い人数が集合しており、予定通りの時間に小学校校舎への誘導が始まる。玄関前に用意された丸椅子で上履きに履き替えるよう指示があり、準備ができた家庭へは、トイレ誘導を促される。8時30分に校舎の扉付近に男女別に整列。以降、父母控室、男の子は体育館、女の子は多目的室へ移動。受付にて【第二次検定払込完了証】、【第二次・第三次検定受験票（手続き時に配布された黄色い厚紙）】、の2点を係の先生に提出。同じタイミングでカゴに入っている封筒から受験生が自由に選ぶ。封筒の中にはゼッケンが入っており、ここに描かれている番号が二次検定の受験番号となる。表記はアルファベット1字、1桁または2桁の数字の組み合わせ。1番なら、「A1」。ゼッケンは父母が着用させるよう指示される。なお、ここで引いた二次受験番号は用意した書類2点に記され、係の先生から返却される。手続きが終わったら、受付前方にある丸椅子で待機。なお、座席順は二次受験番号の順番で決められている。この丸椅子は後ほど父母の座る椅子になるが、受験生が試験教室に向かうまでは子どもが着席するため、父母はその横で待機することになる。以降、9時の試験開始まで待機。トイレ引率も可能。先生は数名その場にいるが、持参した折り紙をしたりと自由に過ごせる。

※控室内はやや寒く、コートや膝掛けに代用する保護者も多く見られた。

●試験教室へ誘導

9時にアナウンスがあり、受験生が試験教室へ誘導される。【第二次検定払込完了証】を回収。

●保護者面接

68名（1名欠席）の保護者を受験番号に従って3分割にし、番号順に面接室に行って面接をおこなうとアナウンス。終了したら、自分で父母控室に戻るよう指示。はじめに各受験番号列の3組が面接室に移動。これ以降は、自分のいる列の父母が1名戻ってきたら、次の面接順の保護者が面接室に移動する。なお、面接室は手前に丸椅子が用意されており、衝立を挟んで面接室の中は見えないようにつくりになっている。ここでも3組×3列（うち1組×3列は面接室へ）が待機できるようになっている。面接室に入室するタイミングは前の人が面接を終えて戻ってきたら、20秒間ほど時間をあけてから入室する。この指示は丸椅子の前に掲示されている。質問内容は以下を参照。

<質問内容>

- ・受験生の名前、生年月日、現住所
- ・自分の子どもとそのお友達がアリをつぶしています。その様子を見て、あなたならどうしますか。

⇒回答内容による質問発展

- ・受験票やアンケートの内容についての質問（アンケートに書いた幸せについて実現可能かどうか）
- ・行事の参加は可能か⇒回答内容による発展質問
- ・双子が離れた学校に行くことについて⇒回答内容による発展質問
- ・通学時間について⇒回答内容による発展質問
- ・通っている幼稚園のことについて⇒回答内容による発展質問

質問は5分程度で終了

●口頭試問

受験生は試験教室前の廊下で待機。受験番号順に丸椅子に座り、静かに待つように指示される。受験番号順に教室内に呼び出され、口頭試問考査がおこなわれる。なお、呼び出しは「〇番さんお話するので来てください。」と言われて入室。室内には先生が1人いるが、後で移動することになるカーテンの奥にもう1人先生がいる。口頭試問中は1対1の対応。終了後、受験生はカーテン奥の部屋へ誘導され、そこで絵本を読んで静かに待っているように指示される。終了後、制作の部屋に移動するが、ここで一度トイレ休憩がある。

<口頭試問内容>

- ① 動物園に行ったことはありますか。
- ② (パターン1)好きな動物は何ですか。(パターン2)その時見て1番嬉しかった動物は何ですか。それはどうしてですか。
- ③ 3人のお友達で動物を見に行こうとしているが、2人と1人で意見が割れてしまった。あなただったらどの動物を見に行きますか。2つ選びましょう。
- ④ この動物は何でしょう。先生がヒントを3つ言いますので当ててください。
(机の上のゾウがかかれた紙を先生に見えないように見て)今度は先生に問題を出します。ヒントは3つです。

●制作

クリスマスツリーづくり

・材料

ツリーがかかれた緑色の紙2種類(ツリーの上部に縦線があるもの、ツリーの下部に縦線があるもの)

・道具

ハサミ、スティックのり、クーピー

・作り方

ツリーの紙を2枚ずつ教室の後ろの机からとるように指示される。ツリーにクーピーで飾り进行。線をハサミで切って、種類ごとにのりで貼り合わせる。縦線で切ったところを組み合わせで完成。終わった子から飾り付けの続きをして待っていてよい。

●行動観察

教室の真ん中に大小の紙コップがおいてある。グループ(5人)に分かれて好きなものを作る。何を作るのかは相談して決める。この時、作ったものの名前を付ける。

●発表

紙コップを使って作ったものをその場で立って発表する。①何を作ったか②工夫したところ③頑張ったところ④難しかったところ⑤質問タイムがある。先生が「何か質問はありますか。」と聞くので、聞いている子が手を挙げて質問をする。チームによって発表できたチームとできなかったチームがあった。

●解散